

**製品名: XRCC5 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81012**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	86kDa

**抗原情報**

遺伝子名	XRCC5
別名	KU80; KUB2; Ku86; NFIV; KARP1; KARP-1; FLJ39089
遺伝子 ID	7520.0
SwissProt ID	P13010
免疫原	大腸菌で発現したヒト XRCC5 の精製された組み換え断片。

**背景**

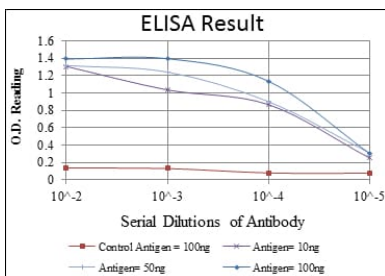
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ATP 依存性 DNA ヘリカーゼ II または DNA 修復タンパク質 XRCC5 としても知られる Ku ヘテロ二量体タンパク質の 80 キロダルトンサブユニットです。Ku は DNA 依存性タンパク質キナーゼの DNA 結合成分である。

り、DNA リガーゼ IV-XRCC4 複合体と連携して、非相同末端結合による DNA 二本鎖切断の修復と V(D)J 組換えの完了に関与します。この遺伝子は、DNA 二本鎖切断修復および V(D)J 組換えの遂行能力に欠陥のある変異体であるチャイニーズハムスター xrs-6 を機能的に補完します。この遺伝子に存在する稀なマイクロサテライト多型は、放射線感受性の異なる患者における癌と関連しています。

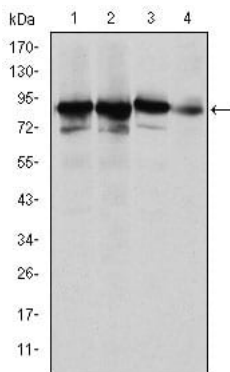
## 研究分野

-

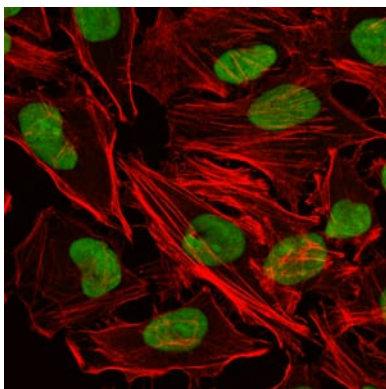
## 画像データ



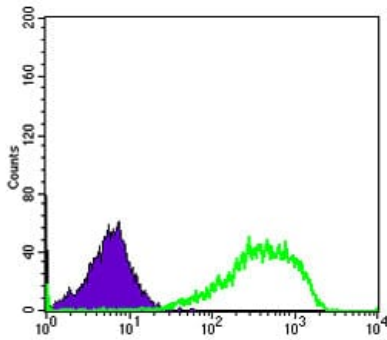
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



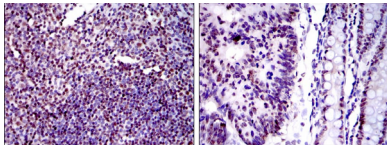
Hela (1)、MCF-7 (2)、A549 (3)、NIH/3T3 (4) 細胞溶解物に対する XRCC5 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



XRCC5 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識。



XRCC5 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による XRCC5 マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト扁桃腺組織 (左) とヒト大腸癌組織 (右) の免疫組織化学分析。